

10/28 生ごみを堆肥化し還元

各家庭から排出された生ごみを主原料として製造した「生ごみ堆肥」の町民還元が、町堆肥供給センターで行われました。この日は、十分に発酵が進み、湯気の立ち上るホカホカの堆肥60トンが用意され、集まった180世帯余りの町民へ無償で配布。有機質に富み、土壌改良剤としての効果が期待できる生ごみ堆肥は、家庭菜園や花壇づくりにも用いられます。



10/29 産後の心身スッキリと

地域福祉センターでは、乳幼児健康相談等の場として「ひよこクラブ」を毎月開催しています。この日は、永野間かおりさんを講師に招き、産後女性のためのケアレッスン「マドレボニータ」に初挑戦。集まった12人のママたちは、バランスボールを使ったエクササイズなどで気持ちの良い汗を流し、心身ともにリフレッシュできる有意義な時間を過ごしました。



11/1 手作り絵本で楽しく交流

置戸中学校の3年生25人が、「どんぐり」を訪問し、手作り絵本の読み聞かせで園児たちと交流しました。これは、中学校の「総合的な学習の時間」の取り組みとして行われているもので、園児たちも毎年楽しみにしている行事の一つ。中学生は、代わる代わる園児の目の前に絵本を広げて読み聞かせを行い、「もっと読んで」などとせがまれる場面にも、優しく笑顔で応えていました。



11/8 話題のカレー作りを伝授

10月16日と11月18日の2回シリーズで、中央公民館教室「一から手作り・本格カレー」が行われ、21人が参加しました。講師は、置戸町の学校給食に長年携わり、現在は食のアドバイザーとして全国各地の講演会などで活躍する佐々木十美さん。参加者は、19種類のスパイスを入れて練り混ぜる本格カレー作りを一から学び、秘伝の味を各家庭へ持ち帰りました。

